



児童・園児たちが大屋川で稚鮎を放流

2025年5月12日（月）午前10時30分から大屋川河川敷（養父市上野）で、広谷小学校1年生32人と広谷こども園5歳児クラス27人が稚鮎を放流します。

鮎漁解禁を前に、円山川水系の内水面漁業振興や水産資源の確保、子どもたちが自然や環境を学ぶ機会づくりを目的として、養父市と円山川漁業協同組合が共同で、稚鮎の放流事業を実施するもので、今年は市内の製菓会社も協力して行います。



昨年度の様子

- 1 日時 2025年5月12日（月）午前10時30分 開始予定
- 2 場所 養父市上野 大屋川河川敷 インテリアオノヤマ前（別紙参照）
- 3 内容 円山川漁業協同組合の稚鮎放流が始まります。この日、トラックで運ばれる稚鮎の一部を、児童、園児たちが大屋川に放流します。
- 4 その他 取材を希望される場合は、車は養父地域局駐車場に駐車してください。（別紙参照）

放流された鮎は、勢いよく流れる八木川や大屋川で、両川の清流が育む良質の珪藻を食べて成長するため、香りが良く、身がしまり、美味であることから、古くから「八木太郎」「大屋次郎」の名で親しまれています。円山川水系の河川では6月1日（日）から鮎漁が解禁となりますので是非鮎釣りにお越し下さい。

※鮎の放流、鮎漁の解禁の詳しい内容については円山川漁業協同組合にお問合せください。

住所：兵庫県豊岡市出石町宮内 153-3

電話：0796-52-4104

【問合せ】

産業環境部 環境推進課

課長 田中 正広 担当者 主査 岸本 晋弥

電話 079-664-2033